



監督◆インタビュー

監督

ランコポポヴィッチ

RANKO POPOVIC

プロフィールは
こちらをクリック!

--開幕を控えた選手たちにはどんなメッセージを伝えましたか？

「常に全力を出してほしいということは変わりません。試合後に自分が後悔しないためにも、全てを出し切ることを求めています。その結果、相手が自分たちを上回ってきた場合は、相手に「おめでとう」と伝えるしかありません。昨季は良い成績を残せた分も、我々に懸かる期待は大きいと思います。そういった期待は我々のモチベーションにはなりますが、シーズンが始まる前から、昇格、昇格と騒ぎ立てるのは現実的ではありません。まずは地に足をつけて戦ったその結果、昇格を勝ち取れば良いと思います。我々は圧倒的な力を見せて、昇格を勝ち取れるチームではありません。目の前の1戦で全てを出し切る。その積み重ねの先に昇格という結果があります」

--現状のチーム状態はいかがですか？

「この時期にチームが出来上がったというよりも、試合を重ねるごとに成長できる伸びしろがあったほうが良いでしょう。現段階でチームが完成しているとは言えませんが、伸びしろはまだあります。良い状態で開幕戦を迎えられるかどうか。そう問われた場合は、そのための準備は整っていると思えますが、現状が今季の最大値ではなく、もっとチームを成長させる余地はあります。昨季を思い出しても、スタートの時期と終盤の時期はクオリティーが違ったと思います。私が思い描いている戦いは、昨季よりも成長した姿を見せることと、次第に成長曲線を上げていくことです」

--琉球の印象は？

「昨季の途中に樋口靖洋監督から喜名哲裕監督に代わる形になりましたが、琉球には攻撃的なサッカーが根付いているため、それまでと同じようなサッカーをしてくるでしょう。若手とベテランのバランスも良いなと思いますし、昨季は良いスタートを切って、上位につけていた実績もあります。現状は多くの情報がないため、昨季の印象でしかありませんが、琉球さんも力を持っているチームです。そんな相手から良い結果を得るためには、我々も昨季を超えた姿を見せていかなければなりません」

--開幕戦はホームゲームです。ファン・サポーターの皆様へメッセージをお願い致します。

「繰り返しになりますが、皆様の期待が大きいことは分かっています。目標を達成するためにも、多くの方々に足を運んでいただき、我々を後押しして下さい。選手たちにも常々言っていることですが、ファン・サポーターの皆様も、スタジアムで全力を出し切っていただいて、一緒に勝利を勝ち取りましょう！」

FC MACHIDA ZELVIA Official MATCHDAY PROGRAM DIGITAL

FC町田ゼルビアと、共に。
CLUB
ZELVISTAオフィシャルファンクラブ
クラブゼルビスタ2022
シーズンシートシーズンシート
クラブゼルビスタ2022
会員募集中!